

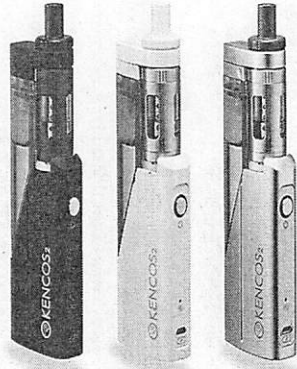
【日本流通産業新聞】
2017年4月27日・5月4日 合併号

データ取得も積極化

関連製品を販売する発生機器「ケンコス」は、従来品を改良して性能を高めた。既存の販売代理店のほか、エステサロンなど幅広い業種から引き合いがあるという。

「ケンコス2」は、ボタンを5回押すと稼働し、電解液と電極が反応して水素を発生させる仕組みだ。水素発生ランプを搭載し、点灯中は水素を発生している。フル充電まで約3時間。使用時間は、水素のみの吸引で40分、アロマを併用すると25分使用できる。1日5分で3200円となる。色は、マツブラック、パールホワイト、メタリックシルバーの3種類を用意している。

アスリートへのアクアバンク



携帯用電気分解式の「ケンコス2」

回の使用を推奨している。価格は税別6万9500円。4枚の電解槽の交換目安は約2カ月。ラニングコストは1カ月で監修のもと、臨床試験を開

始している。高齡化社会の把握とその対策や未病への対策、薬食9日に発表があったものの、水素関連の臨床データ発表はアクアバンクだけだったという。

ケンコスのハード面（電気分解の様式、安全性回路の形状）の国際特許が2件加えて、水素吸入法が生体の神経活動および血液循環活動を促進する生体活性化方法であること、国際特許、さらに、喫煙時のニコチンの健康無害化を促進する国際特許を既に出願。一方で、商標、意匠の国際特許を出願済みで、世界に向けて発信していく体制を整えている。

アクアバンクでは、主力のウォーターサーバーに加え、携帯用の水素発生機や水素を好きな部位へ直噴できるマッサージ器具「PoiPoi（ぽいぽい）」（税別59800円）などもラインアップに加えている。

「水素源」の場合、ペットボトルなどに水とトトルマリナブラック、寒水薬石を配合している。水入りのペットボトルなどにパックを投入すると、純度99・7%のマグネシウム粒子が水分子と反応し、水素を発生させる。1〜10時間かけて水素を発生させるため、就寝前にパックを投入し使用する。同社は推奨している。

驚異的な低価格実現

水素発生ティーパーック、OEMも開始

水溶性珪素の原料メーカーとして知られるAPAコーポレーション（エーピーイー、本社愛知県岡田恵己社長、056-619313610）は

昨年12月、ティーパーックタイプの高濃度水素生成システム「水素源」を発売した。水の中で7日間水素を発生させ続けるパックが1個あたり100

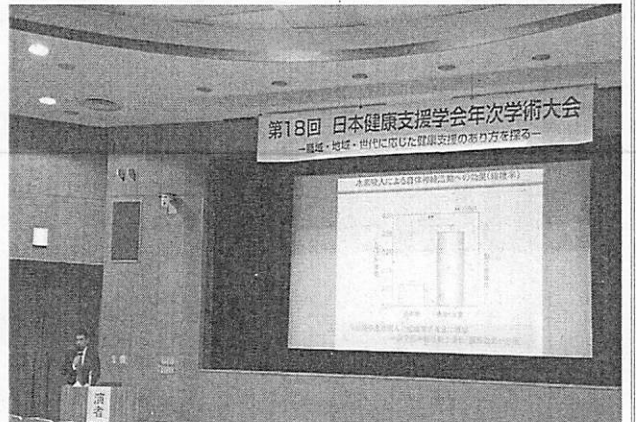
円という、驚異的な低価格を実現。飲用はもちろん、お風呂や加湿器などさまざまな場面で使用できるため、「水素生活」の低価格化に貢献できる。



岡田恵己社長

同社ではこのほど、5000箱からのOEM供給を開始した。水素源のパックの中には、水素を発生させるマクネシウム粒子の他に、珪素溶出セラミックボールや、塩素除去作用を持つ二硫化炭素

「水素源」は、健康関連商品の取扱い事業者などを中心に、認知が広がってきている。今後は、ロフトや東急ハンズ、ドン・キホーテといった大手総合雑貨チェーンなどへも動きかけを強めていきたい考えだ。「水素源」を取り扱いたいという事業者には、無料サンプルの提供もしている。



「水素源」は、健康関連商品の取扱い事業者などを中心に、認知が広がってきている。今後は、ロフトや東急ハンズ、ドン・キホーテといった大手総合雑貨チェーンなどへも動きかけを強めていきたい考えだ。「水素源」を取り扱いたいという事業者には、無料サンプルの提供もしている。

「水素源」は、健康関連商品の取扱い事業者などを中心に、認知が広がってきている。今後は、ロフトや東急ハンズ、ドン・キホーテといった大手総合雑貨チェーンなどへも動きかけを強めていきたい考えだ。「水素源」を取り扱いたいという事業者には、無料サンプルの提供もしている。

「水素源」は、健康関連商品の取扱い事業者などを中心に、認知が広がってきている。今後は、ロフトや東急ハンズ、ドン・キホーテといった大手総合雑貨チェーンなどへも動きかけを強めていきたい考えだ。「水素源」を取り扱いたいという事業者には、無料サンプルの提供もしている。